



朝日の風

令和5年6月1日
朝日小学校 No. 5

みどりの学校

5年生は5月26日（金）・27日（土）に愛知県野外教育センターで、みどりの学校を実施しました。子どもたちの決めたスローガン「笑顔でチャレンジ 心に残る思い出いっぱい 協力し合う みどりの学校」を目標に、2日間全力でさまざまな活動に取り組みました。

センターに着いて最初の活動は、ウォークラリーです。センターのいろいろな施設がどこにあるのか確認しながら、自然の中を班ごとに散策しました。午後は入所式を行った後、夕食を作りました。メニューはカレーライスです。学校で行った練習も上手にできましたが、本番もどの班も素早くおいしく作ることができ、みんな満腹になりました。夜はお待ちかねのキャンプファイヤーです。山の神からもらった聖なる火で着火し、大きく燃え上がった瞬間は歓声が沸きました。その後の、各学級の出し物やレクリエーション、フォークダンスで盛り上がり、一生の思い出になる時間を過ごすことができました。

二日目の午前中は、毛布やシーツなどの備品を整頓し、お世話になったセンターの掃除をしました。朝日っ子が一生懸命に掃除ができるので、センター長さんに退所式で褒めていただきました。その後、五平餅を手作りし、炭火で焼いて昼食にしました。食後は川で遊ぶ子も多く、最後まで自然を楽しみました。

子どもたちがみどりの学校で学び、これからの学校生活に生かしたいところを抜粋して紹介します。今後の5年生の子たちの成長に期待します。

- ・5分前行動が身についたので、時計を見て動く。
- ・友だちに頼りすぎないで、自分で考えて行動する。
- ・自分でやるべきことを見つけてやり遂げる。
- ・あいさつがはきはき言えるようになった。
- ・意見を主張するだけでなく、受け入れる。
- ・切り替えを素早くするけじめ。
- ・先を見通して行動すること。

